

<子供たちの感想文>

～ 神話のふれて～

○夜に神社を歩いたのは、初めてだったので、とても心に残りました。今日は、本当に楽しかったです。

○乱暴者のスサノオノミコトがヤマタノオロチを退治して娘と結婚してよくなっていく姿がよかったなあと思いました。



○神々が相談して、笑い合ったり、力を合わせて、最後に天照大神さまが出てこられたお話が心に残りました。困難にぶつかったとき、明るい気持ちでのぞむことが大切と思いました。

<心のたからものをみつけた2日間>

○私ができるようになったことは、友達がいっぱい作れるようになったり、家族に手紙を書くときにいっしょに和歌もつけて少し上手になったかなと思いました。

○先生は命の大切さや幸せについて教えてくれました。…そして、東北の人達を勇気づけるため、大風「絆」の字を皆で協力して書き入れました。「自分以外の大きなもののために生きるとき大きな力が生まれる」この言葉を思い出して、人のためにできることを進んで取り組みたいです。

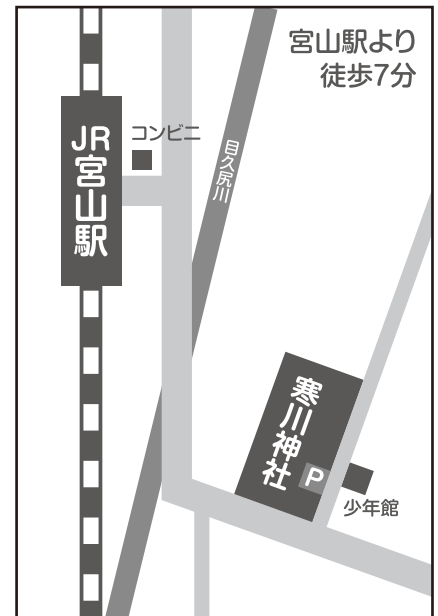
○がんばりたいことは、おふろそうじです。このあいだおふろそうじをたのまれたときすごく大変で、こんな大変なことをお母さんがやっているんだなと思ったからです。

■運営スタッフより、保護者の皆様へ

今年はい勢神宮や出雲大社の御遷宮の年をむかえ、多くの人々(日本人だけでなく世界の人々も)が、古の神々の物語に関心を抱いて参拝しているようです。神話には、遠き日の懐かしい原風景があり、同時に、新しく、清らかな生命力が躍動し、人々を豊かな世界へと誘ってくれるからではないでしょうか。子供達は、神話が大好きです。国生み神話や天の岩戸開き、八岐大蛇の退治、因幡の白うさぎ、天孫降臨など、神々の壮大で親しみ深い物語に聞き入ります。目に見えないものを感じとる感性を幼少時代に育てることで、思いやりのあるお子様に成長できると思います。楽しみながら神話にふれ、友と、また、親子でたくさん思い出をつくるまほろば合宿にご参加ください。

Q & A

- ① 運営スタッフについて ----- 現役小学校教師、社会人スタッフが運営を務めさせて頂きます。保護者の方もよろしければ一部運営のご協力をお願いしています。
- ② 健康管理について ----- 保険加入など参加者の健康と安全の確保にあたります。
- ③ 宿泊、食事について ----- 研修、宿泊は「少年館の道場、研修室」、食事は「寒川神社食堂」で行います。お風呂は「海老名 都の湯」を利用します。
- ④ はじめての宿泊体験について ----- 宿泊生活上の問題や体調、食事、班編制など、何かありましたら、遠慮なくご相談下さい。ご希望には出来る限りお応えします。共同生活に慣れる良い機会です。ぜひ、おすすめ下さい。



----- キリトリ -----

■参加申込書 (申込み・資料請求)

FAX送付先 03-6912-1720

氏名 _____ 性別 男・女 _____ 生年月日 平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日生 _____ 血液型 _____ 型

学校名 _____

住所 _____

保護者氏名 _____

ご記入いただいた個人情報は、当セミナーのご案内、主催・後援団体からの各種ご案内以外には使用いたしません。また、第三者に提供することは一切ありません。